

【サッカー】

1 参加規程

各県2チームとする。

(公財)日本サッカー協会の女子加盟チーム選手は、在籍中学校または、地域クラブ活動に所属する中学校の生徒であれば、移籍を行うことなく、本大会に参加することができる。

2 競技規則

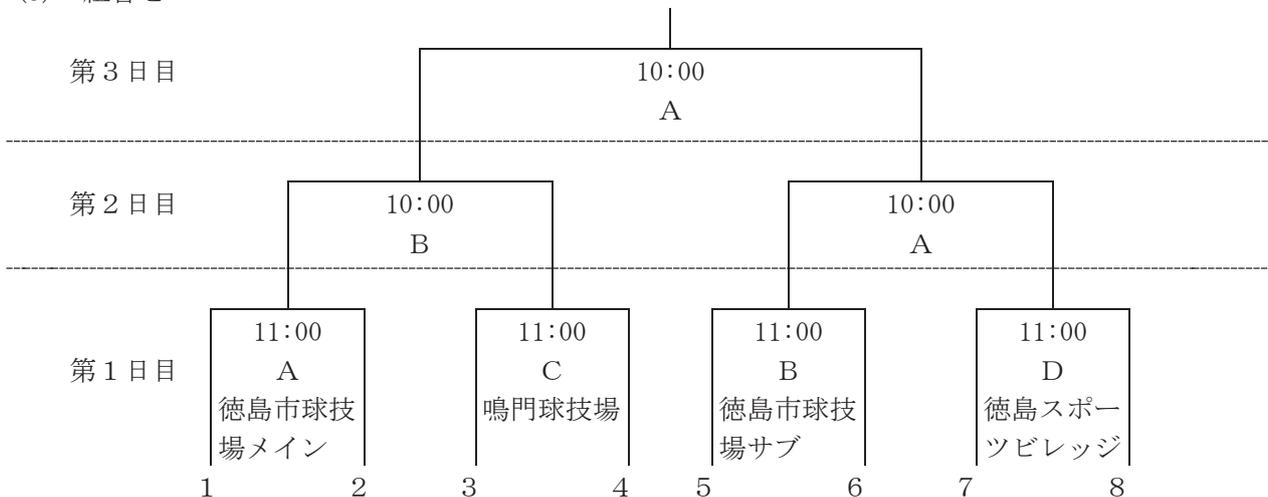
- (1) (公財)日本サッカー協会の「サッカー競技規則(当該年度)」による。
- (2) 選手登録は18名とし、試合開始前に最大限7名までの交代要員の氏名を主審に通告しておき、交代要員全員が、主審の許可を得て交代することができる。(一度退いた競技者は再び出場することはできない。)
※ 登録(申込書)に変更がある場合は、監督会議にて「変更届」を16部提出すること。
- (3) テクニカルエリアを採用する。
- (4) 使用球は公認球(5号)とする。
- (5) 本大会において、退場を命じられた選手は、次の1試合に出場することができない。違反行為の内容によっては、大会の規律委員会で、それ以後の処置について決定する。各県大会における退場による出場停止処分の未消化分に関しては、四国大会でも適用される。
- (6) 本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。各県大会における警告の累積による出場停止の未消化分に関しては、四国大会では適用されない。

3 引率者及び監督

令和7年度全国中学校体育大会、第56回全国中学校サッカー大会要項に準ずるものとする。

4 競技方法

- (1) トーナメント方式とする。
- (2) 試合時間は60分(30分ハーフ)とする。勝敗が決しないときは、10分間(5分ハーフ)の延長を行う。なお決しないときは、PK方式により勝敗を決定する。
- (3) 組合せ



5 その他

- (1) ユニホームは参加申込書に記入したもの。参加申込書類送付以降の変更は認められない。なお、背番号の変更も認めない。また、必ず正・副と異なる色のユニホーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)を用意すること。
- (2) 審判員と同一色または類似色(黒または紺)のユニホームをシャツに用いることはできない。なお、ショーツとストッキングは黒または紺のみでも可とする。ゴールキーパーについても同様である。
- (3) シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手番号を付けること。ショーツの番号については、付けることが望ましい。なお、番号は1番から99番までとする。
- (4) 雷発生の危険性が高い場合は、直ちに試合を中断し、その後の処置については、本大会の専門部で決定する。
- (5) 大会に関わるすべての者の感染症対策については、(公財)日本中学校体育連盟の「インフルエンザ・コロナウイルス感染症等に関わる対応について」等に従うこと。